

日本語教育

概要	日本の国際化にともない世界中で日本語を学ぶ外国人が増えています。また、日本の国内外で外国人に対する日本語教育の需要が高まっています。本副専攻は、日本語教育副専攻に相当する資格の取得を目指すものです。
対象	すべての学生
修了要件	43科目中より26単位以上修得すること。

科目名	開講学類	単位数	修了要件内訳	備考
国際学入門	国際学類	2	「社会・文化・地域」 13科目中より 4単位以上	
日本文化		2		
日本の言語と文化		2		
日本人の思想と宗教		2		
日本民俗文化論		2		
日本史概説		2		
日本経済論		2		
日本の伝統芸能		2		
日本政治・外交史		2		
日本の文学		2		
日本の近現代文学		2		
国際関係論		4		
国際協力論		2		
国際コミュニケーション論		4	「言語と社会」 9科目中より 4単位以上	
東アジア社会情報論A		2		
東アジア社会情報論B		2		
現代中国論		4		
米英言語思想論		2		
現代ヨーロッパ社会論		2		
社会言語学		2		
社会言語学実習		1		
米英メディア文化論		2		
異文化理解		2		
異文化理解と心理		2		
多文化主義論		2		
第二言語習得論		2		
日本語教育学基礎		2	「言語と教育」 8科目中より 8単位以上	
日本語教科書研究		2		
日本語教授法A		2		
日本語教授法B		2		
日本語教育方法論		2		
日本語教育とコンピュータ		2		
日本語教育評価法		2		
日本語教育史		4		
日本語学概論		4	「言語」 9科目中より 8単位以上	
日本語の文字・表記		2		
日本語の意味		2		
日本語史A		2		
日本語史B		2		
日本語文法A		2		
日本語文法B		2		
音声学		2		
対照言語学		2		

以上のカリキュラムは、2000(平成12)年3月に文化庁・日本語教員の養成に関する調査協力者会議報告「日本語教育のための教員養成について」で示された「日本語教員養成において必要とされる教育内容」に準拠しています。また、副専攻相当資格の総単位数26単位は、文部省が1988(昭和63)年に発表した「日本語教育施設の運営に関する基準について」の「2. 大学(短期大学を除く)において日本語教育に関する科目を26単位以上修得し(副専攻)、卒業した者」の単位数に準拠したものです。